



本ドキュメントはCypress (サイプレス) 製品に関する情報が記載されております。本ドキュメントには、仕様の開発元企業として「スパンション」, 「Spansion」, 「富士通」または「Fujitsu」の名が記載されておりますが、これらの製品は Cypress が新規および既存のお客様に引き続き提供してまいります。

商品仕様の継続性について

Cypress 製品として提供することに伴う商品仕様としての変更はなく、ドキュメントとしての変更はありません。また本ページのお知らせは、変更情報として追記いたしません。本ドキュメントに変更情報が記載されている場合、それは本お知らせを除いた前版からの変更点です。なお、今後改訂は必要に応じて行われますが、その際の変更内容は改訂後のドキュメントに記載いたします。

オーダ型格および品名について

Cypress は既存のオーダ型格および品名を引き続きサポートいたします。これらの製品をご注文の際は、このドキュメントに記載されているオーダ型格および品名をご使用ください。

詳しいお問い合わせ先

Cypress 製品およびそのソリューションの詳細につきましては、お近くの営業所へお問い合わせください。

サイプレスについて

サイプレス (銘柄コード: CY) は、車載や産業機器、ネットワーキング プラットフォームから高機能民生機器およびモバイル機器まで、今日の最先端組み込みシステム向けに高性能で高品質のソリューションを提供します。NOR フラッシュ メモリや F-RAMTM、SRAM、TraveoTM マイクロコントローラー、業界唯一の PSoC[®] プログラマブル システムオンチップ ソリューション、アナログおよび PMIC Power Management IC、CapSense[®] 静電容量タッチセンシング コントローラー、Wireless BLE Bluetooth[®] Low-Energy、USB コネクティビティ ソリューションなど、幅広い差別化製品ポートフォリオを、一貫した革新性と業界最高クラスの技術サポート、比類のないシステム バリューとともにグローバルに提供します。

正誤表

MB90390 Series ハードウェアマニュアル 第4版(CM44-10122-4)に対する正誤表です。

F³MC-16LX

16ビット・マイクロコントローラ

MB90390 Series

ハードウェアマニュアル

2009. 1. 6

※ : 訂正箇所

日付	ページ	項目	訂正内容												
2008/10/30	47, 48	2. 11	2. 11 "「DIV A, Ri」", "「DIVW A, RWi」" 命令の使用上の注意 全体を削除 <div>[mcu_doc:0917]</div>												
2008/10/30	583	29. 1	<p>「表 29. 1-1 富士通標準シリアルオンボード書込みに使用する端子」を, 以下の で示すように訂正。</p> <p>(誤)</p> <table><tr><th>端子</th><th>機能</th><th>補足説明</th></tr><tr><td>P00, P01</td><td>書込みプログラム起動端子</td><td>P00に"L"レベル, P07に"H"レベルを入力してください。</td></tr></table> <p>(正)</p> <table><tr><th>端子</th><th>機能</th><th>補足説明</th></tr><tr><td>P00, P01</td><td>書込みプログラム起動端子</td><td>P00に"L"レベル, P01に"H"レベルを入力してください。</td></tr></table> <div>[mcu_doc0906]</div>	端子	機能	補足説明	P00, P01	書込みプログラム起動端子	P00に"L"レベル, P07に"H"レベルを入力してください。	端子	機能	補足説明	P00, P01	書込みプログラム起動端子	P00に"L"レベル, P01に"H"レベルを入力してください。
端子	機能	補足説明													
P00, P01	書込みプログラム起動端子	P00に"L"レベル, P07に"H"レベルを入力してください。													
端子	機能	補足説明													
P00, P01	書込みプログラム起動端子	P00に"L"レベル, P01に"H"レベルを入力してください。													
2009/1/6	670	付録 B	<p>「表 B. 9-20 XCH Ri, ea命令 (第1バイト=7EH)」を変更</p> <p>(誤)</p> <p>項目「A」</p> <p>+Aの行 「W2+d16, A」</p> <p>(正)</p> <p>項目「A0」</p> <p>+Aの行 「@RW2+d16」</p>												